

はなごよみ  
**花暦**



- \* 日本水仙 …… 12月下旬～2月中旬
- \* つばき …… 2月上旬～3月下旬
- \* ポピー …… 2月上旬～5月中旬
- \* 菜の花 …… 3月上旬～4月中旬
- \* さくら …… 3月下旬～4月上旬
- \* つつじ …… 4月上旬～5月上旬
- \* さつき …… 5月上旬～5月下旬
- \* 紫陽花 …… 6月上旬～6月下旬
- \* マリーゴールド… 5月上旬～7月下旬
- \* ひまわり …… 7月中旬～8月中旬
- \* コスモス …… 10月上旬～10月下旬
- \* 遅咲コスモス … 10月下旬～11月中旬

※天候により上記の花暦と異なる場合があります。

さいじき  
**歳時記**

かおうき  
**花逢忌**(5月第3日曜日)  
檀一雄を偲んで文学碑の前で行われます。「モガリ笛…花二逢はん」にちなんで名付けられました。



とくさんひん  
**特産品**

- \* 甘夏みかん
- \* ニューサマーオレンジ
- \* ビワ \* さつまいも
- \* あさり \* 能古うどん
- \* 能古ワイン \* 能古サイダー
- \* のこぼん(ボン酢)
- \* NOCOHACHI(はちみつ)



**白鬚神社おくんち**

毎年10月9日に行われる随所に近世の雰囲気を残した行事です。当日は幼児の御幣持を先頭に豪華な供物を神社に運び祭典を行います。福岡市指定無形民俗文化財です。

能古島で、  
風景も島グルメも  
インスタ映えも  
いいトコどり!!



**能古**

nokonoshima island

**時間**

癒やしのひととき

姪浜渡船場  
から船で  
約10分♡



meinohama

市営フェリー(R5.3現在)

姪浜発		能古島発	
◎ 5:15	15:15	◎ 5:00	15:00
6:15	16:15	6:00	16:00
6:45	17:15	6:30	17:00
7:15	17:45	7:00	17:30
7:45	18:15	7:30	18:00
8:15	18:45	8:00	18:30
9:15	19:45	9:00	19:30
10:15	20:30	10:00	20:15
11:15	21:00	11:00	20:45
12:15	22:00	12:00	21:45
13:15	◎23:00	13:00	◎22:45
14:15		14:00	

所要時間 10分 230円 ◎印は日・祝日運休

〈問い合わせ〉

姪浜旅客待合所 TEL 092-881-8709

バス(R5.3現在)

【姪浜駅北口～能古渡船場(姪浜)】

所要時間 約15分 170円  
※バスは、おおよそ20～40分間隔で運行しています。

【渡船場前(能古)⇄アイランドパーク】

所要時間 約13分 240円  
※バスは、おおよそ45～90分間隔で運行しています。なお、春と秋の行楽シーズンは、臨時便が運行されます。

〈問い合わせ〉

西鉄お客さまセンター TEL 0570-00-1010 または  
TEL 092-303-3333

問い合わせ この市 TEL 092-881-2013 能古公民館 TEL 092-881-0873

編集・発行 福岡市西区役所企画振興課 TEL 092-895-7007



Let's go!!

### 1 やらのさき まんようかひ 也良崎万葉歌碑



也良崎は防人が置かれていたことが分かっている全国唯一の場所。船出して帰らぬ人となった夫を恋い慕う妻子の悲しみを詠んだものです。

### 2 のこのしまアイランドパーク



北部に広がる約15万平方メートルの自然公園。一年を通じて季節の花々が咲き誇ります。特に、菜の花とコスモスは有名！一戸建て宿泊コテージもあります。

### 3 能古島 キャンプ村・海水浴場



キャンプ村にはヤシの木が茂り、まるで南の島のような。海の家や宿泊可能なバンガローがあり、炊事道具などの貸し出しも行っていきます。

### 6 能古博物館



島の歴史・民族資料や儒学の筑前亀井学資料を展示しています。別館には能古出身の画家多々羅義雄の絵画などもあります。毎週金・土・日と祝日に開館（入館有料）。

### 4 能古島展望台



山頂195mにある展望台では、福岡市街や玄界灘など四方を眺望でき、遠くには小呂島も見ることができます。

### 5 檀一雄文学碑



死の4日前に色紙にしたためた俳句を刻んだ文学碑。ここから「リツ子 その愛・その死」の舞台となった糸島半島の小田の浜が望めます。

博多湾にぽっかり浮かぶ周囲約12kmの小さな島。  
のんびり散策しながら、自然と歴史浪漫を堪能できるスポットです。  
都会の喧騒を離れて、能古島の自然と歴史に触れてみて！



### 7 永福寺

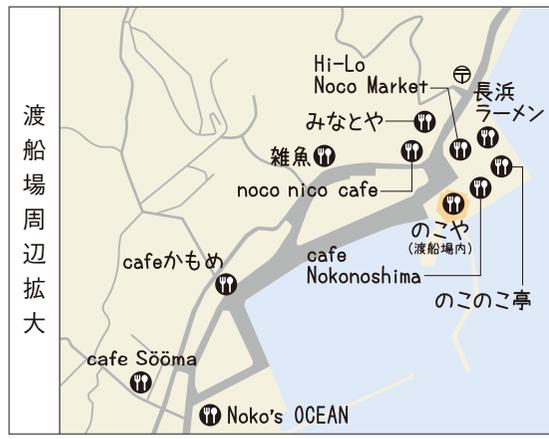


曹洞宗の寺で明治の初め頃まで神宮寺と呼ばれていました。境内には地元出身の洋画家多々羅義雄の歌碑や、戦後すぐに遭難し28人の犠牲者を出した能古渡海船の慰霊碑、二八観音などがあります。

### 8 のこ 能許万葉歌碑



能許(のこ)という地名が文献に初めて出た歌で、荒津から出航した遣新羅使が能許の泊(現在の唐泊)で風待ちをしている時の気持ちが詠まれています。



### 9 しらひげ 白鬚神社



島の産土様(うぶすなさま※その地域の守り神のこと)。奈良時代の創建といわれており、本殿の飛天の彫刻が見事です。



### 10 檀一雄歌碑

みやま市にある善光寺の裏山で筑後平野を見下ろしながら死別した妻を想い、作家檀一雄が詠んだ悲歌とされています。